

2月号(67-02) 著者プロフィール

1. 生年月日
2. 出身地
3. 出身高校
4. 出身大学
5. 研究テーマ
6. 最近思うこと
7. 信条
8. 最近、感銘を受けた1冊
9. 趣味
10. ごひいきの球団, チーム, 番組
11. ホームページ

●解説：光に応答する電子を個別に観察！



玉作 賢治 (たまさく けんじ)

理化学研究所播磨研究所放射光科学総合研究センター石川X線干渉光学研究室専任研究員

JSTさきがけ研究員

1. 1967年
 2. 石川県
 3. 千葉県立千葉高校
 4. 1996年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了
 5. X線の光学全般, とくに非線形光学
 8. 梅田 望夫 『どうして羽生さんだけが, そんなに強いんですか?——現代将棋と進化の物語』中央公論新社
 9. 60年代のレコード収集
-



澤田 桂 (さわだ けい)

理化学研究所XFEL研究開発部門特別研究員

4. 2007年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了
 5. 光学理論, X線からマイクロ波まで
 9. グルメ旅行
-



西堀 英治 (にしぼり えいじ)

名古屋大学大学院工学研究科准教授

1. 1971年
2. 愛知県
4. 1997年名古屋大学大学院工学研究科修士課程修了, 博士(工学)
5. 放射光X線回折

9. 掃除



石川 哲也 (いしかわ てつや)
理化学研究所播磨研究所 所長

1. 1954 年
2. 静岡県
4. 1982 年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了
5. 次々世代放射光源
9. さんすう

●解説：中性条件下で進む不斉相間移動反応



白川 誠司 (しらかわ せいじ)
京都大学大学院理学研究科特定准教授

1. 1974年
2. 愛媛県
3. 県立三島高校
4. 2004年京都大学大学院理学研究科博士課程修了
5. 精密有機合成化学
6. 宇宙について
7. バランス感覚を大切にする
8. 村上春樹『ダンス・ダンス・ダンス』講談社
9. 散歩
10. ダラス・マーベリクス
11. <http://kuchem.kyoto-u.ac.jp/yugo/orgcat/index.html>



丸岡 啓二 (まるおか けいじ)
京都大学大学院理学研究科教授

1. 1953年
2. 三重県
3. 県立津高校
4. 1980年ハワイ大学化学科博士課程修了
5. 有機触媒化学
9. 釣り
11. <http://kuchem.kyoto-u.ac.jp/yugo/orgcat/index.html>

●解説：べん毛モーター逆回転のしくみに挑む



今田 勝巳 (いまだ かつみ)
大阪大学大学院理学研究科教授

1. 1964年
2. 岡山県
3. 岐阜県立大垣北高校
4. 1992年大阪大学大学院理学研究科博士課程修了
5. 細菌べん毛の構造と機能，細胞のタンパク質分泌装置の構造と機能
7. 人事を尽くして 天命を待つ
9. スキー
11. <http://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/lab/imada/>



南野 徹 (みなみの とおる)
大阪大学大学院生命機能研究科准教授

1. 1969年
2. 大阪府
3. 上宮高校
4. 1997年広島大学大学院生物圏科学研究科博士課程修了
5. バクテリアべん毛特異的タンパク質輸送システムの動作機構の研究およびバクテリアべん毛モーターの回転機構の研究
6. 新生和田タイガースが日本一になるために必要なこと.
7. 明るく楽しく元気よく！

9. スポーツ観戦，魚釣り
10. 阪神タイガース

●解説：人工細胞の夢ついに達成?!



菅原 正 (すがわら ただし)

東京大学大学院総合文化研究科複雑系生命システム研究センター
特任研究員・名誉教授

4. 1974年東京大学大学院理学系研究科化学専攻博士課程修了
5. 人工複製系の構築，分子スピンスステムの構築
9. 歌舞伎



栗原 顕輔 (くりはら けんすけ)

東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻関連基礎科学系博士研究員

1. 1981年2月19日
2. 佐賀県
3. 弘学館高校
4. 2009年東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了
5. 人工細胞の構築
9. 映画鑑賞



鈴木 健太郎 (すずき けんたろう)

東京大学大学院総合文化研究科複雑系生命システム研究センター連携研究員

1. 1974年2月8日
2. 愛媛県出身
3. 県立松山南高校
4. 2002年総合研究大学院大学数物科学研究科博士課程修了
5. 化学的アプローチでつくり出す「生き物らしさ」
6. 科学と芸術，それぞれを支えるシステムの共通点と相違点

7. まずはいったん、図にしてみる.
8. 中山 茂『パラダイムでたどる科学の歴史』ベレ出版
9. 読書, 歩くこと
11. <http://suzukiscientia.web.fc2.com/>

●随想：40年の研究人生を振り返る旅



杉本 豊成 (すぎもと とよなり)

大阪府立大学大学院理学系研究科客員教授・名誉教授

1. 1945 年
2. 大阪府
3. 大手前高校
4. 京都大学大学院工学研究科博士課程 (1973 年修了)
5. 有機二次電池の開発, シリコンウエハー上への分子導電性ナノワイヤーの作成
6. 日本のナショナリズムをどのように再建するのか?
7. 無尽蔵
8. 司馬遼太郎『酔って候』文藝春秋
9. 寺社巡り, 絵画鑑賞

●カガクへの視点



野家 啓一 (のえ けいいち)

東北大学理事・附属図書館長・大学院文学研究科教授

1. 1949年
2. 宮城県
3. 県立仙台第一高校
4. 1971年東北大学理学部卒業
5. 科学のパラダイムと理論転換, 歴史の物語り論
6. 東日本大震災とそれに伴う福島原発事故によって, 科学技術の「シヴィリアン・コントロール」はいかにあるべきか, という問いを突き付けられた.
7. 悠々として急げ (Festina lente)

8. 山本義隆『福島原発事故をめぐって——いくつか学び考えたこと』みすず書房
9. 登山, 俳句
10. 楽天イーグルス, ベガルタ仙台

●化学レビュー：第34回 ヘテロ環化学

多彩に機能するジケトピペラジン



佐野 茂樹 (さの しげき)

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部教授

1. 1961年
2. 大阪府
3. 府立四條畷高校
4. 1990年京都大学大学院薬学研究科博士課程修了
5. ヘテロ原子の特性を活用する新反応および機能性分子の開発と創薬への応用
6. 薬学とは何か?
7. 舎短取長
8. 守部喜雅『聖書を読んだサムライたち もうひとつの幕末維新史』いのちのことば社
9. プチガーデニング
10. 徳島インディゴソックス (プロ野球・独立リーグ)
11. <http://web.ph.tokushima-u.ac.jp/mmc.html>



中尾 允泰 (なかお みちやす)

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部助教

1. 1981年
2. 島根県
3. 県立出雲高校
4. 2009年徳島大学大学院薬科学教育部博士課程修了
5. ジケトピペラジン構造を基盤とする機能性分子の開発研究
9. ソフトテニス

●商品開発サクセスストーリー：ガムアドバンスケア デンタルペースト



長谷川 謹崇（はせがわ のりたか）

サンスター株式会社オーラルケア事業部

1. 1980年
2. 大阪府
3. 大阪星光学院
4. 2004年大阪大学大学院基礎工学研究科修士課程修了
5. オーラルケア製品の開発
11. <http://jp.sunstar.com>